

# 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	空港アスファルト舗装の交通開放温度等に関する調査業務
業務場所	国土技術政策総合研究所
業種種別	建設コンサルタント等
履行期間（自）	令和6年8月23日
履行期間（至）	令和7年2月28日
契約担当官等の氏名並びに その所属する部局の名称 及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長 永井 一浩 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号
契約を締結した日	令和6年8月23日
契約の相手方の商号 又は名称及び住所	ティーアール・コンサルタント（株）
	代表取締役 二木隆
	埼玉県鴻巣市上谷1456番地
随意契約によることとした 会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約による こととした理由	<p>本業務は、空港舗装の施工の効率化及び調査法の高度化等を目的として、空港アスファルト舗装の交通開放温度に関する調査や電磁波レーダ等を用いた空港アスファルト舗装の非破壊調査法に関する調査等を行うものである。</p> <p>本業務の実施にあたっては、空港アスファルト舗装の舗設直後のアスファルト混合物と空港アスファルト舗装で劣化したアスファルト混合物を対象とした試験を実施するため、空港アスファルト舗装の施工及び劣化に関する専門的且つ広範な知識が要求される。また、上記を実施するにあたっては、アスファルト混合物の温度が低下過程にある状態での塑性変形やアスファルト混合物の不均質な劣化を再現する必要があるが、実現象に即した状態を再現することは難しく試験結果のばらつきが大きい。そのため、実現象を再現しつつ、ばらつきを抑えられるような試験方法に関する構想力と応用力が要求される。これらが業務の成果に密接に関係することから、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式に準ずる方式により公募を行った。</p> <p>その結果、入札説明書を交付した20者のうち、業務実施条件を満たし技術提案を行った唯一の法人であり、また業務実績、技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、上記法人には本業務を遂行する上で必要な能力が十分備わっていることが確認された。</p> <p>以上の理由から上記法人を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。</p>
予定価格 （消費税及び地方消費税含む）	¥15,059,000
契約金額 （消費税及び地方消費税含む）	¥15,004,000
落札率	99.63%
再就職の役員の数	

## プロポーザルの評価結果

1. 業務名 空港アスファルト舗装の交通開放温度等に関する調査業務
2. 特定した提案者 ティーアール・コンサルタント株式会社
3. 特定した提案者の住所 埼玉県鴻巣市上谷1456番地
4. 特定した提案者の代表者氏名 二木 隆
5. 特定日 令和 6年 7月31日

項 目	配点	ティ ー ア ー ル ・ コ ン サ ル タ ン ト (株)			
<b>1. 技術者資格</b>					
配置予定管理技術者の技術者資格等	5	4			
<b>2. 業務実績</b>					
同種業務、類似業務又は同種研究、類似研究の実績	5	5			
<b>3. 業務成績及び表彰</b>	10	0			
「配置予定管理技術者」の令和元年度から令和4年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)、全地方整備局、及び沖縄総合事務局(すべて港湾空港関係)発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	0			
「配置予定管理技術者」の令和元年度から令和4年度末までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	0			
<b>4. 技術提案書の内容</b>	120	84.000			
1)実施方針・業務フロー	30	18.000			
2)特定テーマに関する技術提案	90	66.000			
特定テーマ1 交通開放温度域のアスファルト混合物の塑性変形評価に関する試験方法の工夫・留意点	45	36.000			
特定テーマ2 電磁波レーダ等によるアスファルト舗装の非破壊評価に関する試験方法の工夫・留意点	45	30.000			
合 計 (小数点第3位以下切り捨て2位止め)	140	93.00			